

せつえい テント設営

1. テント用具セット確認

- ① テントを袋から出し、用具の確認を行う。
(テント本体、フライシート、ポール、ペグ 10本)

※テント番号とペグの数を確認し、
「玄海の家」職員に伝える。



2. テント設営

- ① 平らで水はけのよい場所を探し、石等をどけて、簡単に整地する。

- ② テント本体を広げ、ポールを組み立てる。
※ポールは必ず内から外へ組み立てる。



- ③ 二人組になりポールを対角に持ち、
ポールの先端をテント本体の穴(できれば内側の穴)に差し込む。

※ポールは下の写真のように
そとがわを向いて差し込む。



- ④ まず、テント本体の中央のフックをポールの頂点に引っかける。
(写真のように出入口のチャックを開け、必ず靴を脱いで行う)
その後、その他のフックもポールに引っかけていく。



⑤ フライシートをテント本体に被せる。(写真のマークが出入口側にくる)
 フライシートの黒いフックをテント本体四隅のゴム紐(白黒)に引っかける。



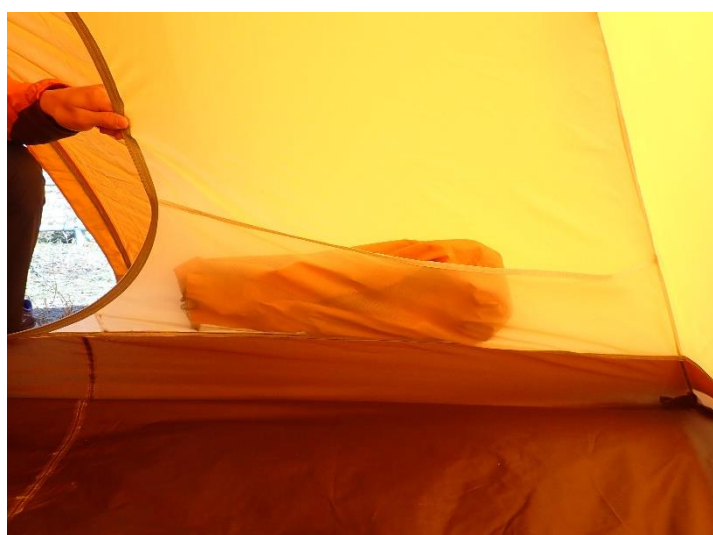
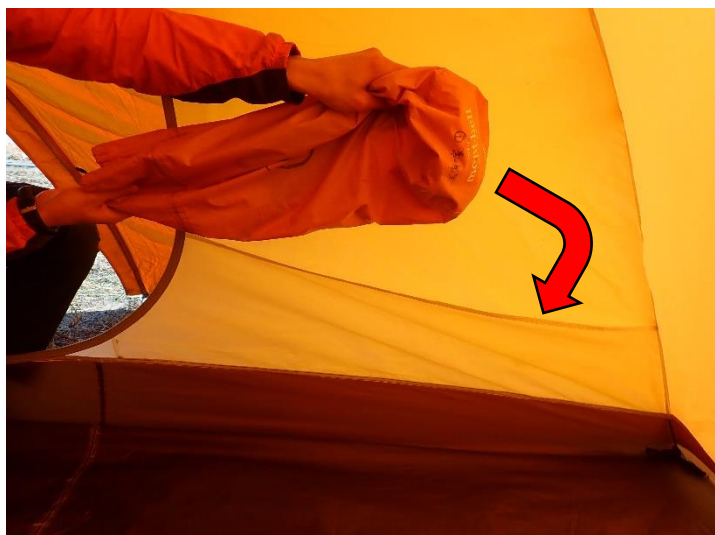
⑥ 10カ所にペグを打ち込み完成!

※ペグを打つ場所 → テント本体四隅の紐(黄もしくは青)4カ所
 → フライシートのゴム紐(白黒)前後4カ所、左右2カ所

※ペグはテントに向かって斜めに打ち込む。(しっかり最後まで打ち込む)



※ポールの袋・ペグの袋を本体の袋に入れひとまとめにし、テント出入口付近のポケットに入れておく。



テント撤収

1. テントから荷物を全て出し、中を清掃する。

※中に土やゴミがあったら取り出す。

★起床後、利用団体で行ってください。
(職員は付きません)

2. テント撤収

① フライシートはロープ等を使って日の当たる場所に干す。

※テント番号とペグの数を確認し、団体の代表者に伝える。



② テント本体の底を日の当たる方へ向けて干す。

※飛ばないようにペグ2本は打ち込んだままにする。残りのペグ8本は袋に入れ、他の袋と一緒にテントの中に入れておく。



③ 乾いたら雑巾等で土を落とす。

④ テントの中から袋等を出す。

⑤ テント本体の四隅からフックを外し、最後に中央のフックを外す。

(チャックを開け、靴を脱いで行う)

⑥ 二人組になりポールを対角に持ち、ポールの先端を穴から外す。

※右の写真のように外側を向いて外す。

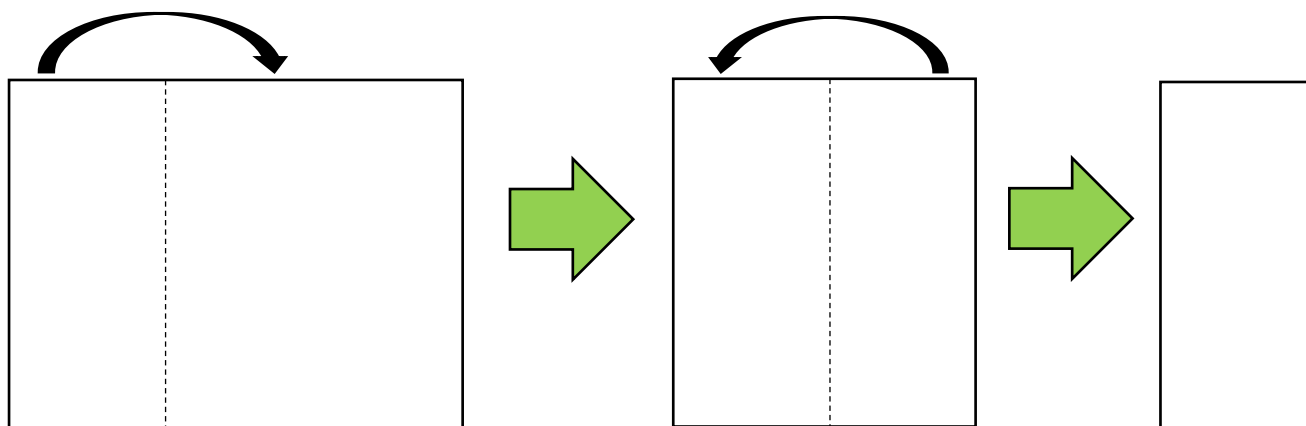
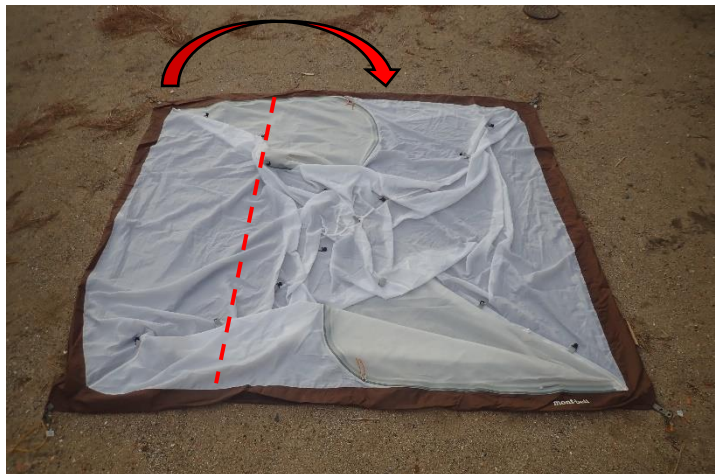
⑦ ポールをばらし袋に入れる。

※必ず外から内へばらす。

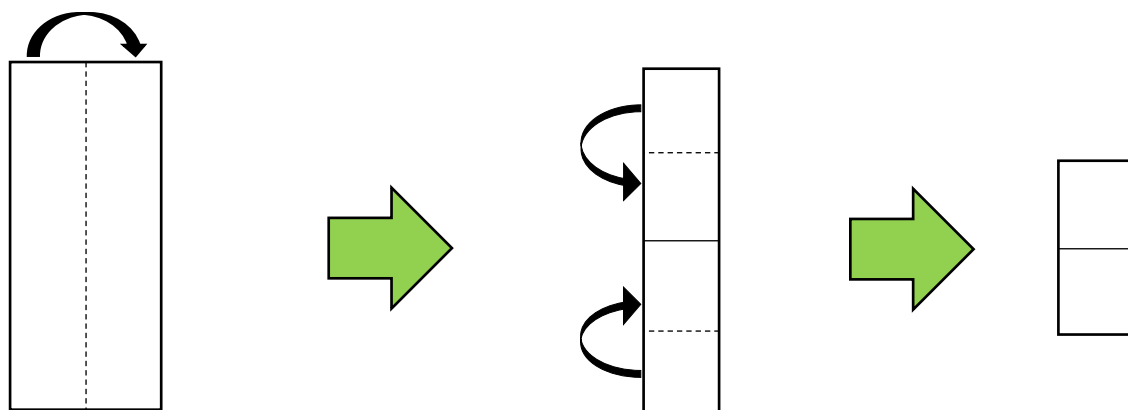


3. テントをたたむ (テント本体)

① テント本体のチャックを閉め、三つ折りにする。

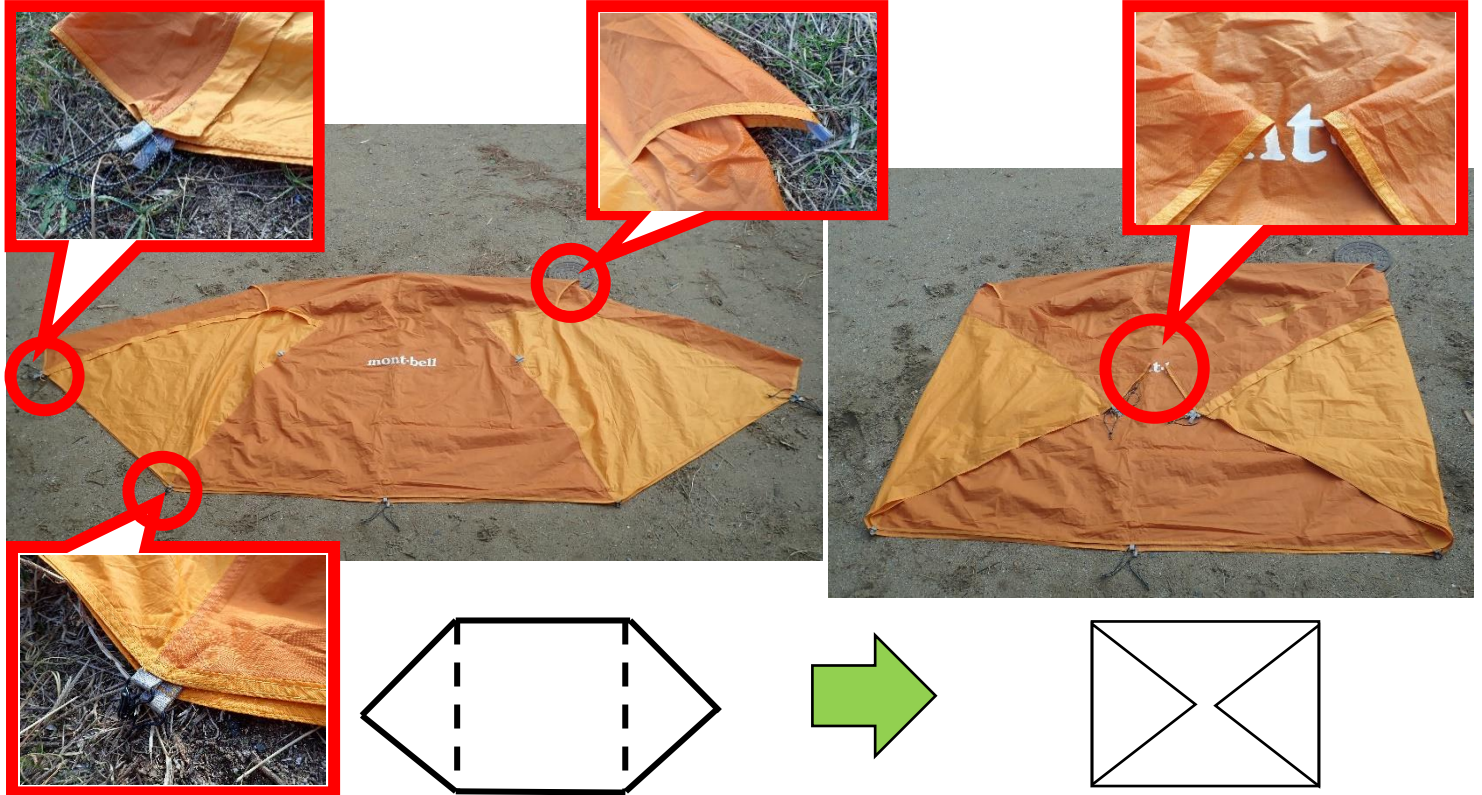


② さらに二つ折りにして細長くし、両端を中心に向かって折る。その状態でキープしておく。

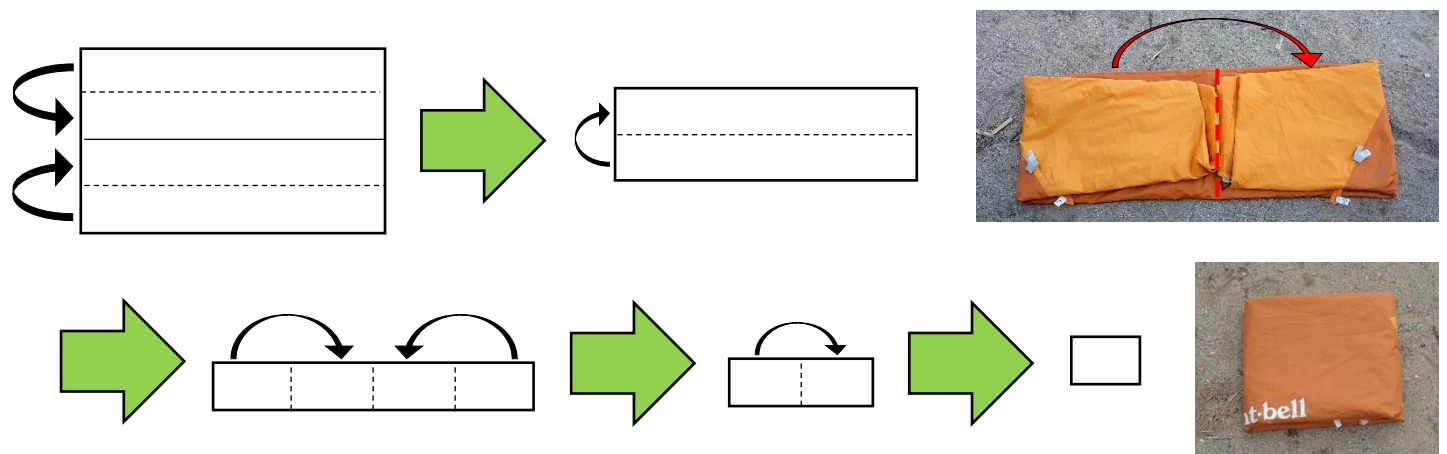
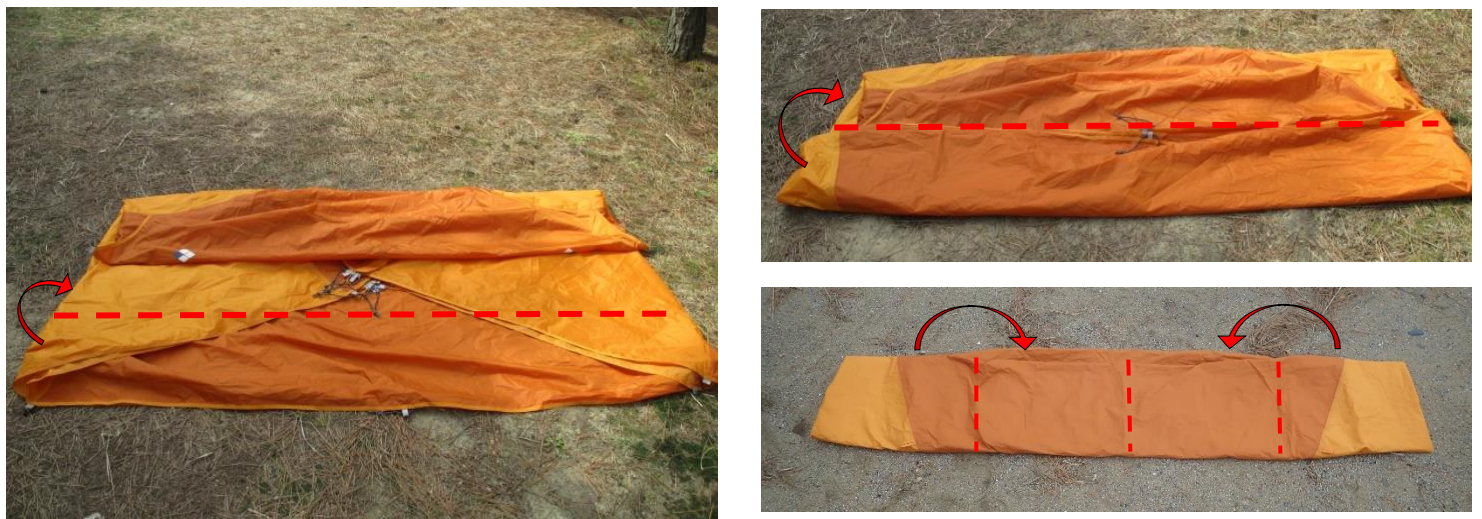


4. テントをたたむ (フライシート)

- ① フライシートを半分にし、オムライスのような形にする。
はんぶん かたち
りょうはじ ちゅうおう てい む お お ちようほうけい
 両端を中央の「+」に向けて折り、フライシートを長方形にする。



- ② 両端を中央に向かって折った後、半分に折り細長くする。さらに四つ折りにする。
りょうはじ ちゅうおう む お あと はんぶん お ほそなが お
 両端を中央に向かって折った後、半分に折り細長くする。さらに四つ折りにする。



5. ひとつにまとめる。

① ^{みぎ}右の写真の状態にして、^{てんけん}点検を受ける。

※「^{げんかい}玄海の家」^{いえ}職員に声をかけ、^{てんけん}点検を受けましょう。

^{ばんごう}テント番号や^{かず}ペグの数を^{てんけん}点検します。



② ^{ほんたい}テント本体→^{ふらいしーと}フライシート→^{じゆん}ポール・^{かさ}ペグの順に重ね、^{くうき}空気を押し出すように^{おだ}まわいていく。

※^{くうき}しっかり空気を抜くことで、^{ふくら}袋に入れやすくなる。



③ ^{ふくら}きれいにまとまったら、^い袋に入れる。



④ ^{かんせい}完成!